

## 週報

国際ロータリー・テーマ

夢をかたちに



Vol.42 ガバナー公式訪問／第2037回例会

2008.7.24

今年度会長テーマ

(あい)に感謝 そして 実践しよう  
ロータリーの志魂(こころ)

## ガバナー公式訪問

## ■クラブ協議会

## ■司会：相羽幹事



## ■町田清二会長



本日は櫻井ガバナーと鈴木地区幹事様をお迎えでき大変嬉しく思っているところでありますが反面非常に緊張しておりますので御座います。

私の今年度の会長方針は過日の分区連絡会で大体ご説明致しましたし、お手元の事業計画書をご覧になっていただければ、大体ご理解頂けると思いますので当クラブのある東村山市の実情を申し上げ、当クラブの置かれる現状をお判り頂ければと思っております。

東村山市は北緯35度45分5秒、東経139度28分17秒、市役所所在の海拔は7メートル、面積は東西5.83km、南北3.09km、17.17km<sup>2</sup>。平成20年7月1日現在の人口14万9186人(約15万人)世帯数66,419世帯(男73,871人、女75,315人)。

市制施行昭和39年4月1日全国559番目、東京都の中で13番目に施行されました。当クラブの設立は昭和49年ですから市制施行から3年目に当たります。東村山市は東京都の北部に位置し、多摩川と荒川にはさまれた武蔵野台地のだいたい中央部にあります。小平市、東久留米市、東大和市、清瀬市、所沢市に囲まれております。鉄道網は西武鉄道新宿線とJR武蔵野西線が縦横に走り、面積17km<sup>2</sup>の市内に駅が9つもありまして通勤には利便性が有りますが反面としまして駅を中心としての商業形成には柱がなく散漫的になっております。又限られた少ない準工業地帯には都営の中高層住宅が10年前に建てられ、市内の4人以上の工場は平成18年の工業統計調査では124の工場があるだけであります。都心の新宿まで西武新宿線で約35分と近い立地で在りまして完全なベッドタウンであり特徴ある町づくりが出来ておりません。道路面では新青梅街道と府中街道が交差しておりますが市内の道路整備は大変中途半端な感で御座います。最近1万数千年前の旧石器時代の矢じりや狩につかった丸木の弓、丸木を刳り貫いた舟等が考古学上、大変に貴重な遺跡(下ヤケベ遺跡)の発掘により縄文時代には人が住んでいたといわれております。この遺跡は都営住宅の建て替え工事中に発見されましたが当クラブのテリトリーであります東村山市には都営住宅が4,556戸、市営91戸、住都公団1,969戸、都住宅供給公社1,970戸ありこれら公営住宅は57箇所におよびまして

## ■ご紹介・ご挨拶



国際ロータリー  
第2580地区ガバナー  
櫻井権司様



国際ロータリー  
第2580地区幹事  
鈴木照夫様



国際ロータリー  
多摩分区ガバナー補佐  
目時俊一様



国際ロータリー  
多摩分区幹事  
戸澤忠様

■例会日／毎週木曜日 12:30～13:30

■例会場／八坂神社 社務所

〒189-0013 東京都東村山市栄町3-35-1

■クラブ管理委員会／高橋 眞 田中 重義

■事務所／〒189-0013

東京都東村山市栄町3-5-1ハイツむさしの101  
TEL 042-393-7500

合計で7,886戸、面積にして85万6869平方メートル、市内に13町ありますが全ての町に都営住宅がありまして、1つの町が(栄町、回田町の面積が79万㎡)70万㎡位ですから1つの町が公営住宅に占められておる計算になります。また市民一人あたりの所得が東京都の中でワースト3に入っているところでもあります。これはあくまでも市の現状で御座いますがこの様な現状からもいかに都内の他クラブとの特異性がいかに大きいとお判りになるかと思う所で御座います。私も東村山市に住んで37年になろうとしています東村山の住民は人情に厚い、そして何よりも思いやりの心をもっている人が大変多いと実感しておる所で御座います。我がクラブのパンナーに取り入れられている所の都民の水瓶である春は桜の名所である多摩湖、都内唯一の国宝千躰地藏堂、鎌倉街、新田義貞所縁の八国山、将軍が鷹狩りをした名残の鷹の道など多くの歴史あるそして緑多き町が東村山で御座います。

## ■活動方針発表

### ■クラブ奉仕委員会 秋山委員長



・活動方針  
会長テーマであります、(あい)に感謝、そして実践しよう、ロータリーの志魂 この言葉を重んじ(和)の心で努めて参ります。各委員長さんとの連携を密に、クラブ運営が速やかに行われます様に努めクラブの活性化を図ってまいります。

### ・事業計画

①人が集う楽しいクラブづくり(退会防止に役立てよう)  
今社会全体が先の見えない局面に入っています。東証株価は13,000円前後を往来し、原油高に伴う諸物価の値上がり、食品の偽ブランド等、話題に事かかない程です。この様な時、退会者を未然に防げないだろうか、私も以前、奉仕とは何ぞやと疑問を持ちました。工場の屋根をブルーシートで覆い妻も真黒になっている作業、なぜか自分だけ違う所に居るような気持ちになり3年間お休みのいたしました。ここでこんな言葉があります。資本主義を背景として生まれたロータリー運動は、最高の利潤を追求したいという己の利を追求する心と、世のため人の為に如何にすべきかと言う他の人を利する心を調和する哲学です。永続性のある適切な利潤を獲得するために到達した経営哲学が良質の職業人とは、自己改善を重ねて、自分の職場を健全に守ると共に、自分の事業と関係を持つすべての人に幸せを分かち合うことである。そして、その心を持って事業を営めば、必ず最高の利益が得られることを自分の職場で実証することによって、奉仕の精神の必要性を地域全体の職業人に伝えていく」と言う職業奉仕の理論を構築し、お互いがそれぞれの業界の職業情報を持ち寄って、その理論を実践する具体的な方法を研究するのが例会の場なのです。我がクラブも島田先輩が再入会をし、小林君も近い内にきつと戻って下さる事を信じて、なにより嬉しい事は大仁田さんが例会に戻って来て下さった事です。

②親睦活動を重んじます(友好の輪と奉仕心を育てよう)  
漆原社会奉仕委員長さんがいろいろ構想を練っていると、小耳に挟んでおります。市民の中にははいつの活動ぜひ成功させたいと思っております。

③ロータリーについて学びましょう(炉辺会合の充実)  
野崎一重研修委員長の先日の話の中にもでておりました。今年度は目時ガバナー補佐を輩出し大勢の方々分区分に出向しておりますので話題は豊富でしょうから炉辺または例会等の場においての発表は如何でしょうか。

以上です。例会担当責任者としてありがとうございます。

### ■職業奉仕委員会 當麻委員長

※先週の週報ならびに「クラブ概況及び事業計画」をご参照ください。



### ■社会奉仕委員会 漆原委員長

・活動方針  
地域に密着し、地域の活性化になるような社会奉仕活動が出来るようにしたいと思います。そして汗を流し楽しく語り合えるような活動を目指します。又、遂行した事業等については正しい広報が出来るよう努力します。



### ・事業計画

- ①地域の事業・イベント・特に11月に行われる産業祭等は積極的に参加し、交通少年団、消防少年団、そして会員皆様の協力を得ながら楽しく参加したいと思えます。
- ②地場産業の紹介が出来るような事業を計画し東村山を中心に多摩地区に広報ができたかと考えています。それにはまず、9月の敬老の日に会員皆様の協力を頂き、汗を流し一生懸命作ったおいしい手打ちうどんを老人ホーム等に届ける計画です。他に会員の皆様にも良いアイデアがありましたら是非ご指導をお願いいたします。

最後になりますが、町田会長には急遽お願いしましたが8月30日(土)～31日(日)にかけて日テレの24時間テレビが始まります。その一環として、東村山駅東口ロータリーで新聞販売店と東村山市内福祉施設とで「24時間テレビ募金活動及びフリーマーケット」を開催します。その収益金を東村山市内福祉施設、日テレに昨年で300,000円程、寄付できました。そのイベントに協賛団体として東村山ロータリークラブを推薦しました。東村山市内に折込を25,000枚を2回ほど入れてPRします。尚、協賛としまして金は出さない、人は出さない、口は出すという条件ですのでよろしく願います。又、皆様の家庭内にお中元・お歳暮等、残りの品物がありましたら是非、提供を宜しく願います。

### ■国際奉仕委員会 木下委員長

※先週の週報ならびに「クラブ概況及び事業計画」をご参照ください。





■ 会員増強委員会  
飯田委員長

※先週の週報ならびに「クラブ概況及び事業計画」をご参照ください。



■ ロータリー財団委員会  
神崎委員長

※先週の週報ならびに「クラブ概況及び事業計画」をご参照ください。



■ ご講評：  
櫻井権司ガバナー

講評より私のロータリーに対する思いということで、聞いたもらいたいと思います。ロータリーは木によく例えられますが、クラブ奉仕は大切な根の部分であると考えています。根がしっかりしていなければ、枝も生えない、葉も付かない、花も咲かない、実もならないと思います。大事なポジションであると思っておりますので、よろしく願いいたします。職業奉仕－自分なりの職業奉仕をつかんで頂き、人それぞれの生き様で職業奉仕に励んで頂きたいと思っております。社会奉仕－ロータリーでなければの視点で考え、皆で考え、皆で参加して頂きたいと思っております。国際奉仕－ロサンゼルス大会は最初から最後まで4日間きちっと出席しました。大会のセレモニーは大変感動する機会となりました。是非皆様もお金も、時間もかかりますが感動できる場ですのでR Iの場を生かして下さい。次年度のバーミングダム大会に力を入れていきますので、是非登録をお願いします。会員増強－現会員数をクラブで1割アップ、地区2クラブ増の達成を目指しています。ご協力お願いいたします。ロータリー財団－地区の役割はクラブをサポートする立場だと考えています。ロータリー財団の色々なプログラムを理解して頂くよう考えています。寄付が先だとは考えておりません。活動に理解を頂き、数字が上がってきて欲しいと考えています。ポリオ撲滅の活動は真剣に考えておりますので、ご協力をお願いいたします。以上で講評ということでロータリーに対する思いを話させて頂きました。ありがとうございました。



■ 謝辞：町田会長

第2037回 例会

■ 司会：  
當間例会運営委員長



■ 点鐘：町田会長

■ 合唱：  
ロータリーソング  
「それこそロータリー」



◆ ソングリーダー：  
村田会員

■ お客様紹介：  
土方パスト会長



◆ ゲスト：  
2580地区ガバナー：櫻井権司様  
2580地区幹事：鈴木照夫様  
多摩分区分ガバナー補佐：日時俊一様  
多摩分区分幹事：戸澤忠様  
東大和RC：若林和男様  
白河南RC：福山吉英様

■ 会長報告

町田会長

■ 青少年交換委員会  
青少年交換派遣予定学生のスポンサークラブ並びにカウンセラーのお願いについて



派遣予定学生：  
川野邊麻莉(かわのべまり)  
桜花女学院1年生

■ 東村山市社会福祉協議会  
平成20年度東村山市社会福祉協議会会費納入のお願い  
20,000円 期限：平成20年12月19日

■ 幹事報告

相羽幹事

■ ガバナー事務所  
当地区HPの充実について  
「今日の委員会」テーマに年6回程度現状報告



■ 東京秋川RC  
第4回多摩分区分連絡会の日程変更について  
2008年12月12日(金)→2008年12月13日(土)詳細未定

■ 多摩分区分(東村山RC)  
多摩分区分担金納入の案内  
2008年7月1日現在の会員数(42)×2500円  
=105,000円

■ 回覧  
「友」インターネット速報 No.343  
ロータリーワールド  
社協会員ニュース

## ■出席報告 細瀬例会運営委員

在籍会員数	出席	免除	欠席	出席率
42	36	1	5	87.18

■前々回メイクアップ修正後  
前々回欠席：3名

■前々回出席率メイクアップ  
修正後：92.50%

■前々回メイクアップ者：  
赤木会員：理事会 恵面会員：東大和RC  
土方会員：地区活動 石山会員：所沢中央RC  
漆原会員：所沢中央RC



## ■ニコニコBOX 肥沼クラブ管理委員



皆出席：  
山本会員(11回目)

- ◆町田会長：櫻井ガバナー、鈴木地区幹事暑い中ようこそ。
- ◆相羽幹事：本日はクラブ協議会に櫻井ガバナー、鈴木地区幹事のご指導ありがとうございます。又、皆様協力ありがとうございます。
- ◆福山様：本日は目時様、皆様のご好意ありがとうございます。
- ◆野澤会員：櫻井ガバナー、鈴木幹事ようこそ東村山へ。地区ではお世話になりました。ご指導よろしくお祈いします。
- ◆中丸会員：櫻井ガバナー、鈴木地区幹事公式訪問ありがとうございます。福山様ようこそ。ロサンゼルス大会では同室でお世話になりました。
- ◆秋山会員：櫻井ガバナー、鈴木地区幹事、福山様、ようこそ。公式訪問宜しくお祈いします。
- ◆野村会員：櫻井ガバナー、福山さん暑い中ようこそ。
- ◆若林様：東村山の地に弥栄を祈念しガバナーを迎えてのクラブ協議会成功おめでとう。
- ◆樺澤会員：福山様ようこそ。アメリカではお世話になりました。
- ◆當間会員：当店にゴッホのひまわりが飾ってあります。木下会員にひまわりの花を頂きとても素敵です。
- ◆樺沢会員、河野会員、山本会員、漆原会員：櫻井ガバナー本日は夜までよろしくお祈いします。

本日のニコニコ合計： 45,000円  
累 計： 280,000円

## ■委員長報告 高橋クラブ管理委員長

週報の編集について

本日配布しました第2036回例会の週報の件であります。事業年度のはじめとありまして、発表する内容が大変多くありました。特に、クラブ協議会の委員長発表につきましては重要な内容が多くあり、週報の4ページには収まらない内容となりましたので、本年度のクラブ概況および事業計画と重複するものに関しては、大変恐縮ですが割愛させて頂きましたので、ご了承くださいませようお願い申し上げます。

尚、前回お願い致しました発表者・卓話者の原稿の提出の件であります。全ての方にご協力を頂きました。ありがとうございます。ロータリアンの友情に感謝申し上げます。

## ■卓話

■国際ロータリー第2580地区  
ガバナー 櫻井権司様



国際ロータリー2008～09年度強調事項の一番目に「水」を挙げました。安全な水を確保できない為に、毎日6000人の5歳未満の子供達が病気で亡くなっています。二番目に「保険と飢餓」を挙げました。低開発国では10人中7人の子供が、予防可能な病気で亡くなっています。これらは慢性的な栄養失調だったり寄生虫による疾患が原因となっています。三番目に識字率の向上を挙げております。子供の健康に影響する問題の多くは知識と教育の欠如に依るものであります。「教育は世代から世代へと受け継がれて行く子供への贈り物」と言われております。これら三つの強調事項が満たされない劣悪な環境で、毎日3万人の子供たちが5才の誕生日を迎えること無く亡くなっております。ロータリーの強調事項はここ数年同じテーマの強調事項を掲げてきております。よってこの強調事項にはノウハウを積み上げ十分な知識を持っており、ロータリアンの力で劣悪な環境を改善し、子供が安心して暮らせるように「夢をかたちに」とD.K.Ree会長はテーマを発表されました。

ロータリーは倫理運動対とするなら実践活動が無ければなりません。しかし日本の多くのロータリアンは職業奉仕を根幹とし、職業を遂行する過程で倫理観の高揚がロータリーであると言っています。又国際ロータリーは財団あってこそロータリーと言っておりますが、この二つの考えがありますがどちらが正しいとは言えません。ロータリアンであるならば、自らのロータリー活動の基盤どこに置き奉仕活動を行うか確立しなければならぬと考えます。よって考え方は百人いれば百通りの考えがあり、だからこそロータリーは寛容の精神が求められるのでしょう。

私はロータリアンと共に奉仕活動いわゆる国際奉仕であり社会奉仕を实践することにより、自らの心に奉仕の種を蒔き、芽を出し、大きな木に育てる事により「徳」が積まれ、その派生として友情、人間としての繋がりができると考えます。自らのロータリー観を確立し、多くの奉仕活動に参加して頂けるようお願い致します。

■点鐘：町田会長